|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ２　小学校　低・中学年 | | | | | | |
| 危険を回避する大事なことば（いかのおすし・おひなくこ） | | | | | | |
| 指導する学年 | 低・中学年 | | 指導場面 | 朝の会  帰りの会 等  常時指導 | 指導する時数 | （10～15分） |
| 本時のねらい | 日常の安全指導と合わせて、毎日の登下校時における通学路等での安全について、児童自らが自分の生命を守ろうとする意識を向上させる。 | | | | | |
| 使用する資料 | 防犯教室用の小学校低学年向けリーフレット  「大切ないのちとあんぜん」（文部科学省）等 | | | | 基本的な指導内容 | |
| ２ 犯罪被害にあわないために  ３ 家族で守る安全  ４ 地域社会の一員として | |
| 学習内容・活動 | | | | 指導上の留意点 | | |
| **常時指導（朝の会・帰りの会 等）**  子どもたちにことば一つ一つについてどのような内容があてはまるのかを考えさせる。  【**いか・の・お・す・し**】  ・防犯対策紙芝居　はなちゃんのかえりみち～いかのおすし～（日本スポーツ振興センター）等を活用  【**お**・**ひ**・**な**・**く**・**こ**】  ・「大切ないのちとあんぜん」（文部科学省リーフレット）等を活用  ※大切なことをしっかり覚えてもらうために「**おひなくこ**」「**いかのおすし**」があることを知らせる。  こども110番の家.gif時間があれば  こども110ばんのいえ等の紹介 等  （P.40～42参照） | | | | ・この言葉を覚えておくことがなぜ大切なのか、一つ一つの行動について、その状況や対処方法を交えながら説明する。  【**いかのおすし**】  **いか**…知らない人にはついて「**いか**」ない。  **の**…知らない人の車に「**の**」らない。  **お**…危ないと思ったら「**お**」おきな声を出す。  **す**…危ないと思ったらその場から「**す**」ぐ逃げる。  **し**…何かあったらすぐ大人の人に「**し**」らせる。  【**おひなくこ**】  **お**…**お**おごえを出して、すばやくにげよう！  **ひ**…**ひ**とりではかえらない、あそばない！  **な**…**な**んでもはなそうがっこうのこと、とうげこうのこと！  **く**…**く**るまにはぜったいのらない、ちかづかない！  **こ**…**こ**うばんやきんじょのいえにしらせよう！ | | |
| ※「いかのおすし」については　日本スポーツ振興センター  防犯対策紙芝居　はなちゃんのかえりみち～いかのおすし～  http://www.jpnsport.go.jp/anzen/branch/tokyo/tabid/418/Default.aspx  「いかのおすし」のルーツを探る  http://www.jpnsport.go.jp/anzen/branch/tokyo/tabid/422/Default.aspx　等を活用  ※「おひなくこ」については  資料編（文部科学省リーフレット）「大切ないのちとあんぜん」を活用（P.47参照）  ※防犯教室の事前、事後学習で活用することで、児童の防犯への意識を高める。 | | | | | | |
| 関連する  教科・行事等 | | 朝の会、帰りの会、登下校の指導等 | | | | |